

# 報酬月額訂正申出書 (特例改定用)

右記は、令和2年6月から令和3年5月を急減月として特例改定を受けた加入者の令和3年8月に支払われた報酬の総額（1か月分）が令和3年9月の定時決定時の標準報酬月額に比べて2等級以上下がり、加入者が減額の特例改定を希望した場合の記入例です。

## ■提出上の注意

1. 特例改定を希望する場合には、以下のすべてに該当することが必要です。

・学校法人等が新型コロナウイルス感染症の影響により休業（時間単位の休業を含む。）させたことにより、令和2年6月から令和3年5月に報酬が著しく下がり、特例改定を受けた加入者であること。ただし、その後の休業回復による特例改定が済んでいる加入者は除きます。

・令和3年8月に支払われた報酬の総額（1か月分）が、令和3年9月の定時決定で決定された標準報酬月額に比べて2等級以上下がっていること。

・特例改定により改定することについて加入者が書面により同意していること。

（注釈）令和2年6月から令和3年5月までを急減月として特例改定をした加入者には、令和2年4月または5月を急減月として特例改定を行い、その後令和2年8月の報酬による定時決定の特例改定を行った加入者を含みます。

## ■その他

1 令和3年8月に支払われた報酬の総額（1か月分）を用いて定時決定の額を訂正し、その9月分の掛金等から標準報酬月額を改定します。

2 この特例改定の提出期日は、令和4年2月末日までです。

3 この申出を行う際には、特例改定用の申立書・同意書の添付が必要です。（私学共済ホームページからダウンロードしてください）。

## 報酬月額訂正申出書（特例改定用）

下記のとおり訂正を申し出ます。  
令和 3年 9月 18日

日本私立学校振興・共済事業団理事長 殿

特例

1	21112	学校記号番号		
		県コード	学種	学校番号
		13	A9	9999

個人番号	加入者氏名	生年月日
99999	私学太郎	大昭和4年05月07日 01

学校法人等所在地	郵便番号 113 - 9999 東京都文京区湯島5-1-7
学校法人等名	学校法人 湯島学園
代表者名	理事長 湯島 一郎
事務連絡先電話番号 (必ず記入してください)	市外局番 局番 番号 03 3813 5321
担当者氏名	

訂正事由 (1~4、ア~ウのいずれかを必ず○で囲み、( )内を記入してください)	※給与区分	該当年月	訂正前の内容(誤)	訂正後の内容(正)		訂正理由	※事業団記入欄		
				算定基礎月	区分に○		報酬月額	即時	内発
ア 新規 1 イ 継続 ウ 再取得 ( )年( )月( )日 資格取得者の報告報酬月額の訂正		5 年 月	資格取得時の報酬月額(円)		資格取得時の報酬月額		84	105	106
② (3)年度 定時決定(基礎届書)の報酬月額の訂正		5 年 月 0 3 0 9	現在確認されている報酬月額(円) 350000	算定基礎月 1月目 2月目 3月目 平均額	区分に○ 1. 通常(17日以上) 2. 短時間(11日以上) 報酬月額 150000	1. 保険者決定を希望する ②その他(特例改定)			
ア ( )年( )月 の標準報酬月額改定の訂正		5 年 月	現在確認されている報酬月額(円)	算定基礎月	区分に○				
イ ( )年( )月の産前産後休業又は 育児休業等終了後の標準報酬月額改定の訂正		5 年 月	現在確認されている報酬月額(円)	算定基礎月	区分に○				
4 ( )年( )月 の即時改定による報酬月額の訂正		5 年 月	現在確認されている報酬月額(円)						1

- ※欄は記入しないでください。
- 「報酬月額」欄には、基本給・諸手当（交通費含む）・現物給与等の支給総額を記入してください。
- 定時決定の訂正で、年平均による保険者決定を希望する場合は、4～6月の報酬月額を記入するとともに、訂正理由欄の「1」に○をし、前年7月～当年6月の平均額を記入してください。申立書と同意書を併せて提出してください。

私学事業団受付印